

WEEKLY REPORT

No.972

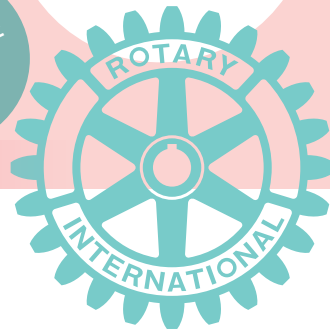


国際ロータリー第 2530 地区 郡山アーバンロータリークラブ

国際ロータリー第2530地区ガバナー 鈴木 邦典
会長 佐藤 功一
幹事 鈴木かおる



ロータリー：
変化をもたらす



第 16 回例会 H.29.10.25 (水) ☀

- ▶ 開会点鐘 ▶ ロータリーソング「奉仕の理想」
- ▶ 四つのテスト唱和 橋本弘幸さん
- ▶ ゲスト (株)エヌジェイアイ 田中明寿様、芳賀貴男様

会長挨拶

佐藤 功一 会長

今日は聖路加国際病院の名誉院長で、今年 7 月 18 日に 105 才で亡くなられた日野原先生のお話を橋本弘幸さんの会社の方からお聞きできることを楽しみにしております。橋本さんは日野原先生の自宅に何度も行かれて、いろいろな話をされたそうです。聖路加国際病院は「サリン事件」の時に多くの被害者が運ばれたことで有名です。日野原先生は東京空襲の経験から、病院を作る時に周囲の反対を押し切って、礼拝堂をはじめ玄関や廊下を広くされました。そのために「サリン事件」の時に多くの患者を受け入れることができたそうです。日野原先生は「よど号ハイジャック事件」に巻き込まれ、4 日間の拘束の後に金浦空港で釈放されましたが、この事件で死も覚悟され、命の大切さを心に刻み、それからいろいろなことを始められたそうです。生活習慣病、予防医学を率先され、趣味を持ち、おしゃれにも気を配り、食生活にも気を使うことが長生きの秘訣だと話されていました。素晴らしい先生のお話を楽しみにしています。

出席報告

小林悦子 副委員長

欠席 18名
出席 18名

総 員 36名
出席率 50%
前回修正率 55.56%

スマイルBOX報告

佐藤洋子 委員長

- ◎ 佐藤 功一 ▶ 芳賀貴男様のお話を楽しみにして。
- ◎ 岩山 慎一 ▶ 月初めに待望の男曾孫が無事誕生！直系五代目が授かりました。
- ◎ 鈴木かおる ▶ 芳賀様、卓話よろしくお願ひいたします。
- ◎ 橋本弘幸 ◎ 大山三起雄 ◎ 蔭山寿一 ◎ 小林真砂子
- ◎ 津野順子 ◎ 増子ふみえ ◎ 滝田幸子 ◎ 采女真弓 ◎ 佐藤洋子

お知らせ

小林悦子 青少年奉仕委員長

2530 地区のホームページに郡山アーバンRC杯中学野球大会が紹介されていますので、ぜひご覧ください。

幹事報告

鈴木かおる 幹事

- (1) 福島しんたつRC創立 5 周年記念式典が 10 月 20 日(金)に行われ、私と鈴木尚子さんが出席しました。
- (2) 地区社会奉仕委員会セミナーが10月22日(日)にユラックス熱海で行われました。
- (3) 九州北部豪雨災害義援金の御礼、地区大会参加の御礼が来ております。

日本モンゴル友好ハッピー協会会長

弓田八平様

11 月 10 日(金)のモンゴル児童保護施設「太陽のこどもたち」のチャリティーコンサートにご後援頂きありがとうございます。日本とモンゴルの友好促進を目的とし、特に教育関係の協力をしております。ランドセル 1600 個、楽器 500 台、文房具 1 万点ほどを送りました。



プログラム/ゲスト卓話

ゲスト紹介

佐藤洋子 スマイルBOX 委員長

5 年ほど前に日野原先生とお会いして大変感銘を受け、橋本弘幸さんと話をしている中で、日野原先生ぜひご紹介していただきたいと思い、お話をお伺いすることになりました。著書 10 冊をくじ引きでプレゼントいたします。



(株)エヌジェイアイ
メディカルケアマーケティング営業部
部長 兼 東京支店長
田中 明寿 様

弊社が提供しております「健院 LCUB(エルキューブ)」のサービスと、体動センサ「安心ひつじ」に、日野原先生のご推薦をいただきました。担当の芳賀からご説明させていただきますので、よろしくお願いいたします。



プログラム／ゲスト卓話

地域に安心を提供する「健院LCUBと体動センサ」 ～ 故日野原重明先生 生涯初めての推薦商品 ～

(株)エヌジェイアイ
事業開発部 部長
芳賀 貴男 様



八山田のエルマール、三春のエルマールガーデン、うすいのエルマールプラスを日頃からご利用いただきまして誠にありがとうございます。日野原先生の生涯初めての推薦商品「安心ひつじ」は、大切な人を守る体動センサです。日野原先生はどのような商品にもお名前を出すことは一度もありませんでしたが、橋本社長が初めて許可をいただきました。7月に日野原先生が亡くなられ、商品名の入った日野原先生のポスターは、私どもの「安心ひつじ」だけとなりました。

日野原先生は明治 44 年に山口市の 6 人兄弟の次男にお生まれになり、10 才の時に医師を目指されたそうです。1939(昭和 14)年に京都帝国大学を卒業後、医学部に勤め、1941 年に聖路加国際病院の内科医として勤務されました。1973 年に財団法人ライフプランニングセンターを設立され、1992 年に聖路加国際病院の院長に就任されました。日野原先生は長生きの秘訣を、ビジョン、ベンチャー、ビクトリーの「3つのV」と言われています。勲二等瑞宝章など多数を授章され、美智子皇后にハグできる方は日野原先生だけだそうです。

1970 年の「よど号ハイジャック事件」と、平成 7 年の「地下鉄サリン事件」で死を覚悟され、人のために生きようと決めたそうです。1973 年にライフプランニングセンターを設立されました。ホスピスを最初に作られ、緩和ケアに取り組んでこられました。これを契機に発足した新老人の会の会員は 12,000 人いらっしゃるそうです。

1992 年に聖路加国際病院の院長になられ、大聖堂を大きく改修され、待合室や通路も大きく改築されました。病院内には大変な批判があったそうですが、3 年後にサリン事件がおきました。日野原先生の先見の明を物語っておりますが、万が一のためにアメリカを真似たそうです。

日野原先生は 10 年手帳を愛用されていました。講演などいろいろな予定を 10 年先まで入れることによって、長く生きていけると話されていました。104 才の時の朝食は、オリーブオイルをたっぷり注いだりんごジュース、昼食は牛乳とクッキー、夕食は魚のムニエル、お刺身、サラダ、酢の物など普通の食事を取られていました。

日野原先生を最後までご自宅で看病されたのは、次男の奥様の眞紀さんです。日野原先生は「最後は『ありがとう』と言葉に出せなくても、表情やしぐさで表したい。家族に苦痛に思ってほしくない」とおっしゃっていました。ご長男は商社マンをされて定年を迎えられ、ご次男はNHKの名物プロデューサーをされて退職され、三男の方は医師としてアメリカで勤務され、胃・大腸カメラの権威だそうです。奥様は 93 才で亡くなられました。日野原先生に生涯初めての推薦商品と認めていただいた「安心

ひつじ」と「健院 LCUB」を、地域の健康増進・維持に活用し、安心を提供したいと考えております。LCUB 八山田、LCUB 三春の全居室に「安心ひつじ」を入れております。賃貸集合住宅の形式ですので、家族はいつでも出入りすることができます。

日野原先生が最後まで利用された「安心ひつじ」は、呼吸や心拍数などに異常があれば、 아이폰に連絡がいきます。家族や周囲の方々はもちろん、ご本人も安心です。日野原先生は「家族が安心して使える良い商品です。世界に広げてください。そのために私が推薦人になりましょう」と言われました。日野原先生とのお約束を、私どもはなんとしても成し遂げたいと考えております。

日野原眞紀さんは元客室乗務員を退職された後に、オフィス日野原を設立され、コンサルティング業務などをされている素晴らしい方です。日野原先生とお約束した以上、日野原イズムを社内に浸透させ、ご推薦をいただいた商品をグローバルに通用させるために、1月から人材育成をお願いしております。

最後に日野原先生の言葉をご紹介します。「あなたは一人きりではありません。支え合うつながりのなかに生きているのです。」私どももこの精神で福島発、海外へ「安心ひつじ」を成功させたいと考えております。

ゲスト卓話をお聞きして

橋本弘幸さん

日野原先生には、健康食品や健康器具などを推奨して欲しいとの話が時々あった中で、当社の「安心ひつじ」だけを推奨していただきました。日野原先生が「安心ひつじ」を最後まで使われたことを、眞紀さんは「これは遺言ですよ」と言われました。

食事、介護環境、心の問題など、日野原先生の思いを広め、実現したいと思いますので、皆様のご指導ご鞭撻をお願いしたいと思います。



ロータリー財団寄付者

■ 鈴木かおる ■ 橋本弘幸 ■ 佐藤功一

米山記念奨学会寄付者

■ 滝田幸子 ■ 津野順子 ■ 佐藤功一 ■ 橋本弘幸
■ 佐藤洋子 ■ 蔭山寿一 ■ 采女真弓 ■ 増子ふみえ
■ 大山三起雄

ポリオ寄付者

■ 鈴木かおる ■ 蔭山寿一 ■ 小林悦子 ■ 橋本弘幸

閉会点鐘